



参加者が団結して怒りを叫んだシュプレヒコール

「北方領土返還要求運動原点のまち」に住む私たちの叫びが、悲願である早期返還を叶えます。

「北方領土返還要求運動原点のまち」に住む私たちの叫びが、悲願である早期返還を叶えます。

「北方領土返還要求運動原点のまち」に住む私たちの叫びが、悲願である早期返還を叶えます。

戦後65年未解決の北方領土問題に対する怒りと苦しみを全国に発信し、解決に向けた決意を表明する根室市民大会が、総合文化会館大ホールで行われました。

会場には「返せ！北方領土」と書かれたはちまきやたすきを身に付けた元島民や市民500人余りが集結しました。参加者は、大勢の来賓による

激励のメッセージや中学生による弁論発表などに真剣に聞き入り、四島返還への意を新たにしました。

「根室市民の叫び」では、元島民や青年団体など、4人が領土問題解決への思いを語りました。水晶島出身の柏原榮さんは、「島を愛する気持ちを忘れたことは一度もない。私たち元島民にはもう時間が残されていないので、強力な外交交渉による返還運動の前進を願っています。」と訴えました。



島への思いを語る柏原さん



祭りの雰囲気盛り上げる先太鼓



「エンヤ、エッサ」の掛け声がかわいい奴行列

最高に熱い3日間は大賑わい
—金刀比羅神社例大祭8/9、11—

北海道三大祭りといわれている金刀比羅神社例大祭。今年も笛や太鼓などの粋な音が町中に響き渡りました。

「わっしょい！わっしょい！」10日の神輿巡幸は、この時を心待ちにしていた総勢1200人の担ぎ手が、重さ1.5トンの金色に輝く神輿を大きく揺らしながら、市内を練り歩きました。その光景はとて



金色に輝き市内を巡幸した神輿

勇ましく、沿道は大歓声に包まれました。

これに続くのは、華やかな衣装を身にまとった四祭典区です。伝統が受け継がれた先太鼓やお囃子、金棒そして歌舞伎やアニメを題材に趣向を凝らした自慢の山車から威勢のいい音が打ち鳴らされ、祭りのムードを盛り上げます。

根室の夏を彩るこの祭で、「根室っ子」の魂は熱く燃え上がりました。

バス見学で市政を理解
—市政ウォッチングねむろ7/28—

—市主権の施設見学会「市政ウォッチングねむろ・生活環境コース」に6人が参加し、快適な暮らしを支えるごみ処理や上下水道の仕組みについての知識を深めました。

参加者全員が初めて見たというごみ埋立処理場。ごみに埋め尽くされた光景に目を奪われ、ごみ減量化の意義を理解しました。また、分別されずに収集された資源ごみを、資源再生センター作業員が手作業で仕分けしている姿に、分別の大切さを痛感しました。

桂木浄水場では水道水の仕組みを学んだほか、牧の内ダムでは雄大な自然を満喫するなど、参加者は有意義な1日を過ごしました。

